

●施設の概要

施設名	岐阜ファミリーパーク	所管課	都市建設部 公園整備課
所在地	岐阜市山県北野997		
指定管理者名	一般財団法人 岐阜市みどりのまち推進財団		
指定期間	平成24年 4月 1日 ~ 平成29年 3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	94,671,771円		
施設の設置目的	総合公園である岐阜ファミリーパークは、市民のみならず県外からも多くの方が訪れ、散策やレクリエーション・スポーツ等を楽しむ場所です。また、岐阜市少年自然の家を中心に、自然に親しみつつ学ぶ場として、広く利用するために設置した。		
施設概要	スポーツレクリエーションゾーン：野球場（1面）、サッカー場兼ラグビー場（1面）、テニスコート（10面）、ミワクル広場 センターゾーン：岐阜市少年自然の家、岐阜ファミリーパーク体育館など こどもゾーン：サイクルモノレール、スーパーモービル、ボブスレー、バッテリーカー、ポート、パターゴルフ、オンラインスケート（休止中）、ゴーカート 他：来園者休憩所（無料）、管理事務所		

●利用状況

(名)

		こどもゾーン	スポレクゾーン	ミワクル広場	利用者合計
H24年度	上半期	229,008	47,070	35,328	311,406
	下半期	167,198	32,738	36,073	236,009
	合計	396,206	79,808	71,401	547,415
<hr/>					
H25年度	上半期	253,526	46,999	40,650	341,175
	下半期	171,087	24,186	33,115	228,388
	合計	424,613	71,185	73,765	569,563
<hr/>					
H26年度	上半期	253,221	52,422	21,448	327,091
	下半期	147,129	38,600	28,053	213,782
	合計	400,350	91,022	49,501	540,873
<hr/>					
H27年度	上半期	247,758	47,915	28,493	324,166
	下半期	189,385	32,467	28,232	250,084
	合計	437,143	80,382	56,725	574,250

●業務の履行確認

区分	確認事項 (運営業務について)	履行状況(実施内容・時期等)
利用者 サービス	①公園全般の業務の実施	<ul style="list-style-type: none"> 案内看板の適切な設置や園内放送やホームページのお知らせ欄を活用し、来園者へ必要な情報の提供を行っている。 アンケートの実施、ホームページでの意見聴取を常時実施。 イベント開催には少年自然の家、体育館の参加による協働体制を整え、三者会議を下半期2回開催。 緊急時の対応は、地域を管轄する機関（警察、消防、地元自治会等）と連携し自然災害対応や防犯活動に努め、日常の管理報告は日報等で報告。 管理要員の適正な配置を実施。 ファミリーパーク運営協議会の開催。 安全管理マニュアルを常備し、送迎カートの緊急時の使用と防犯器具を設置。
	②有料公園施設（供用日・時間の遵守、施設貸付、利用受付及び使用料収納業務）	<ul style="list-style-type: none"> 施設供用日・時間は、仕様書を遵守。 メンテナンス時期については事前に市と協議し、緊急時はホームページ等のお知らせコーナーを活用し周知。 有料公園施設の貸付けの利便性を高めるため、HPと岐阜市公共施設予約システムのページをリンクさせ活用。 使用料金の徴収には細心の注意を図り、常に事務所専任職員が行い安全確保のため複数人での対応を厳守。使用券報告書を毎月提出。
	③ミワクル広場の維持管理	<ul style="list-style-type: none"> 土、日、祝日及び学校の長期休暇に合わせ、専属の安全指導員を常駐。 安全対策充実のため放送設備の活用や熱中症対策に飲み物用自販機を設置。 利用者アンケートは随時実施。
	④駐車場の維持管理	<ul style="list-style-type: none"> 未舗装の駐車場について定期的な除草作業を行い、適切な管理を実施。不陸整正等路面直しを随時実施。 こどもゾーンではゲート閉鎖により夜間・休日の管理を適切に実施。 スポーツゾーン駐車場は常時使用可能。
	⑤広報の方策について	<ul style="list-style-type: none"> イベントなど、市民への広報は岐阜市広報誌を活用し、さらに専門誌・フリーペーパー等の情報誌にもイベント案内等を掲載。 地元自治会、学校等へ適時案内チラシを配布。 ホームページのイベント情報の活用。ラジオ等放送メディア活用。

区分	確認事項	履行状況		
		履行状況	履行実施月	備考
自主事業・提案事業	①市民ふれあいフェスティバル	実施	11月3日	少年自然の家、地域団体との連携により実施。 (参加者 約5,000名) 芝生広場での移動動物園でのポニーの乗馬体験や小型のサルが幼児に大人気だった。
	②ファミリーフェア	実施	3月21日	少年自然の家、ファミリーパーク体育館、地域団体との連携により実施。 (参加者 約4,500名) トロッコ列車、ビンゴゲームやこどもみこし、和太鼓の体験に大歓声があがつた。
	③スポーツ教室の開催（親子ふれあいサッカー教室）	実施	3月27日	F C岐阜との親子ふれあいサッカー教室を開催。 プロ選手、アシスタントコーチ、スタッフ計7名、親子46組101名が参加。
	④岐阜ファミリー倶楽部の運営	実施	イベント時	岐阜ファミリー倶楽部の運営に関しては現在90名の会員が登録されている。会員にはイベントの大会案内を実施。
	⑤徳山の家の活用	実施	12月20日	スポレクゾーンに設置している旧徳山村での古民家を活用し、生活用具や農機具の展示を実施。 少年自然の家との共同でミニ門松づくりを実施。 地元の親子10組26名参加。
	⑥省エネ活動（ホームページで紹介）	実施	随時	省エネや果実の収穫を兼ねた緑のカーテンを管理棟多目的ホール南側やポート乗り場待合所、ミワクル広場に設置。 みどりの相談窓口開設（ホームページで紹介）。
	⑦池の浄化対策（協働研究実施）	実施	平成24年～	規模や景観上からスポレクゾーン野球場前の観賞池を対象に実施。水質調査研究機関と対処方法を考え、安全な方法での対策を実験研究を継続実施。
	⑧外来魚対策	実施	11月～12月	外来魚の生存が確認され、駆除対策を検討中。 調査捕獲を年2回実施。
	⑨ふれあい温室の活用	実施	10月～3月	12月に花の種まきを実施現在300株育成し地元団体活動に提供。
	⑩スポレクゾーンウォーキングコース	実施	10月～3月	高齢者利用者のための安全なコース案内の実施

施設管理	①建物、工作物、設備維持管理業務	実施	10月～	・基本的な職員研修（主任会議・全員朝礼）などを通して、安全に対する意識の定着を実施。 ・施設維持管理は、業者依頼にて改修を随時実施。 ・遊戯施設安全管理講習を受講。（副所長） ・小修繕は技能職人にて随時実施。 ・野球場外野整備を専門知識の豊富な事業者に年間業務として委託実施。
	②保安警備業務	実施	10月～	・夜間・休日の管理棟の警備は、警備会社による機械警備を実施し、異常発生時には、警備員による現地対応を実施。 ・管理者へは緊急連絡網にて報告を受けるよう体制を整備。 ・イベント時には、スポット的に交通整理等を警備会社に依頼し実施。 ・管理事務所には防犯器具を常備。更にスパレク事務所に増設。
	③園内清掃業務 ④便所清掃業務	実施	10月～	常時2名が、日常的な建物清掃と便所清掃を実施。
	植物管理業務について			
	①芝生管理 ②除草、草刈	実施	10月～	・スパレクゾーンの大芝生広場では、乗用芝刈り機を使用し、年3回の作業を実施。 ・園路施設周辺における除草作業は、専属職員の配置を行い、常時4名で実施。 ・スタッフ全員刈払機の講習を受講した。
	③樹木管理 ④花壇等管理	実施	10月～	・専門業者に業務委託を行うことにより、より適正な業務が遂行できるよう適切な業務管理を実施。（花壇管理業務委託、枯損木剪定業務委託を実施） ・テニスコートの防風樹木（カイヅカイヅキ）の剪定や枯損木の撤去、低木の刈込を実施。 ・倒木処理、危険木剪定処理を実施。（1、2月降雪時） ・年2回、岐阜農林高校からの花壇用花苗を活用している。
	⑤動物飼育	実施	10月～	こどもゾーンポート池や野球場前の観賞池では、市民の心をいやす錦鯉を飼育。

区分	確認事項	履行状況（実施内容、時期等）
施設修繕	修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	・こどもゾーンの遊具等、正規部品がないものについては、代替品の調達等、専門業者との連携を取ってメンテナンスを実施。 ・地元業者の把握に努め、迅速な修繕を実施。 ・有料遊具については、長年経験を培った機械整備有資格者職員が日常的に点検・整備を実施。
危機管理・法令遵守	その他の留意事項、関係法令の遵守、個人情報の保護、非常時の対応策について	・常に利用者の声に耳を傾けサービス改善に努めている。 ・市の条例及び規則を遵守し、適正に対応するよう努めている。 ・来園者への接遇等、誠実な対応を心掛けている。 ・責任者から理事長までの緊急連絡網を整備し、非常時には迅速な対応を実施。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> こどもゾーン管理棟、スポレクゾーン野球場、ミワクル広場の3カ所にアンケート記載所を設け、利用者の意見を集める体制を整え、実施した。 より多くの来園者の意見を把握できるよう、こどもゾーンスポレクゾーンでの対面記入を実施した。
利用者アンケートの実施結果	<p>○こどもゾーン 372名 ミワクル広場 304名 計676名（前年比+50名）の方のアンケートを回収した。</p> <p><u>こどもゾーン</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 来園者内訳は市内26%、市外33%、県外41%であった。市外・県外からの来園者が、合わせて74%であり、東海環状自動車道等の交通の利便性が結果に出ている。 家族での来園が殆どで全体の91%を占めている。初めての来園者が42%、年に数回程度の来園者が57%でリピーターが定着していると思われる。 滞在時間は2時間以上の来園者が大半で、全体の84%を占め、4時間以上の来園者は全体の15%であった。 乗り物での人はゴーカートが1番、スーパーモービルが2番、ペダルボート3番だった。 来園者満足度では普通以上との回答が99%を超えており、家族連れで遊ぶのに楽しい公園であるとの意見が多くあった。 ミワクル広場は70%の来園者が知らないと回答し、こどもゾーンでミワクル広場の周知を図るよう徹底する。 当公園の認知度について、52%の来園者が知らないと回答している。 <p><u>ミワクル広場</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 来園者内訳は市内が50%、市外40%、県外が10%で、こどもゾーンとは違い、市内近郊からの利用が多い。 「ミワクル広場は楽しい。」と97%の方が答えた。「今まで遊んだことのない楽しそうな遊具がある。」とほとんどの方が回答している。 グレートフォール（すべり台）が1番人気がある。「ミワクル広場にまた来たい。」と、97%の来園者が回答した。
利用者からの要望・苦情と対処・改善	<p>○こどもゾーン</p> <ul style="list-style-type: none"> 以前には乗り場係員の言葉づかいが悪いと苦情を受けたが今期は職員の方の感じもよく、とても気持ち良く遊べたとの意見が聞かれた。（主任会議及び毎週の朝礼にて接遇教育を積極的に実施） 授乳室増設の意見は今回はない。（授乳室の利用状況を分かりやすくした） 第3日曜日のこども無料の日は遊具の使い方が荒くなる。（同一人での連続使用者に口頭で説明） 喫煙コーナーは必要ない。（こどもゾーンは禁煙を検討） ローラー滑り台の早期開設要望。（再整備計画で検討） フードコーナーを充実してほしい。（メニューの見直しを行う） <p>○スポレクゾーン</p> <ul style="list-style-type: none"> テニス、野球場大会開催日に路上駐車あり。（大会関係者にこどもゾーン駐車場への利用案内や看板設置、園内放送で注意している） 野球場・テニスコート部分へのトイレ新設要望あり。 園路ブロック・縁石不良について（随時不陸整正等小修繕で対応） 自転車の駐輪場が少ない。（スポレクゾーン入り口に簡易駐輪場を設置） <p>○ミワクル広場</p> <ul style="list-style-type: none"> 駐車場がもっと近くにあるとよい。（こどもゾーンでのカートを使用を参考に検討） 音楽と休憩所がもっとほしい。（監視員詰所にて音楽放送を実施） 日陰の休憩所がもっとほしい。また、食べ物の自販機の希望あり。（既設休憩施設にヨシズを作った。自販機の設置は検討していく） 授乳室があるとよい。（ミワクル広場管理小屋を使用していただく） 幼児向け遊具で大きな子供が遊ぶ。ジャンピングボムに水がたまる。（使用看板、巡回員対応にて啓発した。ジャンピングボムの排水修繕を実施した） <p>○パーク全体</p> <ul style="list-style-type: none"> 各ゾーンの移動手段を考えてほしい。（電動カート等の連絡車両の導入を検討。しかし一部公道にて課題あり） 施設の老朽化が目立つ。（主にトイレの故障が目立つので適時修繕を実施している） 交通案内が増え、来るのに楽であった。（各交通要所に案内設置済み） ホームページが見やすくなかった。スマートフォンの利用がしやすい。（適宜、改修を実施） バーベキューをやりたい、ペットを連れて行きたいとの問い合わせが多い。（ファミリーパークは小さなお子様が多いのでペット入場禁止ですと回答しているが、特定の場所での入場について検討が必要）

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	市民が平等に利用できるための基本的な考え方についての評価	○有料公園施設や駐車場の利用について平等性を保つ姿勢や方策を実施している	A	A	A
			○法令等で禁止されている行為、危険行為、迷惑行為について使用の制限などを実施している	A	A	A
		当該都市公園に関する情報の公開、広報の方策についての評価	○当該都市公園について、広く利用情報を公開、発信する姿勢、方策を実施している	A	A	A
			区分評価			A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限發揮するものであること	事業計画書の内容における基本的な考え方についての評価	○「公の施設」を運営・管理するという基本的な考え方を有し業務を遂行している	A	A	A
			○各施設の維持管理のため、各施設の特性を理解して管理・運営している	A	B	B
			○施設（有料公園施設については除く）の維持管理のため、安全性、機能保全、快適性を確保する管理・運営している	A	A	A
		園内の施設等管理に対する考え方についての評価	○公園利用者が快適に過ごすことのできる芝生管理、草刈、樹木剪定を実施している	S	S	S
			○有料公園施設を利用する者が快適に利用できるための方策を実施している	A	A	A
		有料公園施設運営に対する考え方についての評価	○管理の質及び利用者サービスの向上に対する具体的な方策を実施している	A	A	A
			○利用者ニーズや苦情に対する把握方策及びその対応策を実施している	S	S	S
			○当該公園全体の利用促進に対する方策を実施している	S	S	S
		その他応募者の独自提案	○その他公園の設置目的を最大限に發揮できるような独自提案について実施している	S	S	S
			区分評価			A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	「事業計画書の内容が管理経費の縮減が図られるものであること」に対する基本的な考え方についての評価	○当該公園の効用が最大限に發揮できるための、効率性の高い業務を遂行している	A	A	A
			○指定管理経費を縮減するための方策を実施して、指定管理料に反映されている	A	A	A
		管理に係る経費の縮減に対する取り組みについての評価	○スタッフ（採用予定者も含む）の配置は適正なものとなっている	A	A	A
			○有料公園施設の収入増加を図るための方策を実施している	S	S	S
		有料公園施設の利用促進に対する評価	○経費縮減について応募者の独自提案を実施している	A	A	A
		その他経費縮減について応募者の独自提案	区分評価			A

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的 的能力、人 的 能 力 を 有 し て い る こと	当該団体の業務遂行能力についての評価	○業務を遂行できるための安 定的な経営基盤を有している	A	A	A
			○業務を遂行できる適正な団 体構成となっている	A	A	A
			○組織及びスタッフ（採用予 定者も含む）の経歴、保有す る資格が適正であり、ノウハウ、 専門知識等を使い管理し ている	S	S	S
			○業務を遂行するにあたり、 スタッフ（採用予定者を含 む）の管理、適正な監督体制 をとり、人材育成の方策を実 施している	S	S	S
			○施設の日常点検、定期点検 など、異常を早急に発見しよ うとする方策を実施している	A	A	A
			○異常があった際に、応急措 置を行う体制が整っている	A	A	A
		緊急時における対応について の評価	○法令を遵守する重要性や個 人情報保護について理解し、 情報の漏洩を防ぐための方策 を実施している	A	A	A
			○事故を予防するための体制 が整っている	A	A	A
			○事故の発生時に被害者への 対応及び施設の復旧などの方 策を実施している	A	A	A
			○大雨、地震などの災害発生 が予想されるとき、または発 生した時の体制が整っている	S	S	S
			○災害発生後の対応につい て、罹災状況の確認と早急な 復旧をする態勢が整っている	A	A	A
区分評価					A	
貢献性	事業計画書の内 容 が、岐阜市あるい は施設が ある特定 の地域 (以下 「地元」 とい う。) の 振興、活 性化など に貢献で きるもの であるこ と	事業計画書が地元活性化、地 元に貢献できる内容であるか の評価	○地元での社会活動を具体的 に実施している	S	S	S
			○公園の特徴を理解し、地元 への配慮等を実施している	S	S	S
			○地元の法人その他の団体の 育成施策を実施している	A	A	A
			○地元の住民、高齢者、障害 者等の雇用が確保されている	S	S	S
		区分評価				S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	<p>①安全第一の公園管理として講習の受講や遊具等の確実な点検実施した 有料遊具の定期点検(毎日点検、毎月点検)、安全確保のための樹木支障木、枝撤去等を実施した。</p> <p>②来園者へ迅速な情報の提供や、安全対策充実のための施設更新や施設補修実施 ホームページ情報更改、ミワクル広場修繕、給水管漏水修繕等を実施した。</p> <p>④四季折々の花で飾る花壇管理実施 岐阜農林高校との年間契約による花の供給 園内花壇の花植え作業を実施した。</p> <p>⑤家族の楽しみや、地域の活性化を目指したイベント開催の実施 市民ふれあいフェスティバル、ファミリーフェア、ミニ門松づくり、スポーツ教室等を実施した。</p> <p>⑥ふれあい温室の活用 地域のイベント等に活用する草花の苗栽培等を実施した。</p> <p>⑦利用者アンケートの活用 676名から回答を得て、運営管理に活用している。</p>
前回までの意見を踏まえた取組み状況	・アンケート意見、運営会議、指定管理者評価委員会の各種意見をほぼ反映できた。
今後の取組み	<p>①安全第一の公園管理として講習の受講や遊具等の点検 ミワクル広場の施設劣化点検、安全管理者講習、刈払機講習会、チェンソー安全作業講習会へ参加する。</p> <p>②来園者へ迅速な情報の提供や安全対策充実ための施設の更新や施設補修 野球場芝生維持管理、施設保守修繕等を実施する。</p> <p>③四季折々の花で飾る花壇管理 園内花壇の花植え作業を実施する。</p> <p>④家族の楽しみや、地域の活性化を目指したイベント開催 「こいのぼり祭り」、「母の日プレゼントピンゴゲーム」、「ブルーギル釣り大会」、「ラグビー教室」等を実施する。</p> <p>⑤体力向上を目指した公園活用 ウォーキングコースを活用し、「ウォーキング教室」を実施する。</p> <p>⑥ふれあい温室の活用 みどりのカーテンに使用するゴーヤの苗栽培や地元還元用草花の苗栽培を実施する。</p> <p>⑦利用者アンケートの活用 園内3か所で、アンケート回収を行う。公園利用者の意見を活用した公園管理の充実を図る。</p>

●所管課の意見

- 一部を除いて、着実に業務を履行できている。
- 協定書、要求水準の内容どおり業務を履行しているものの、必要な改善点があったため、一部B評価とした。
- 市民ふれあいフェスティバルやファミリーフェアなど数多くの自主事業を行い、利用者サービスの向上を図ることができている。

管理運営の状況は一部改善点があるものの、協定書の内容に基づき概ね良好であると認められる。

今後、公園内の修繕・清掃について、高い問題意識をもち、改善を行っていく必要がある。

●指定管理者評価委員会の意見

岐阜ファミリーパークの指定管理について、管理運営の状況は一部改善点があるものの、協定書の内容に基づき概ね良好であると認められる。

公園内の修繕・清掃等について、率先して主体的に実施していく必要がある。